

正

◆ランチョンセミナー3◆

大切にしたい自分の体
～2度の子宮がんを経験して～

よつばの会 代表 原 千 晶
協 賛：ニプロ株式会社

30代で2度の大きながんを経験。がん宣告をうけたときの綺麗事だけではすまされない心の機微、悩み苦しむ、そしてその苦しみを乗り越えたいという思いなどをお話しさせていただきます。

女性特有のガンで苦しむ女性が少なくなってほしい……もっと女性として、自分を大切にしたい……女性として傷つくことがなくなってほしい……世の中の女性が沢山の幸せを感じられる存在になってほしい……

そんな願いをこめて、語りつくせぬほどの思いを伝えさせていただきます。

経 歴

1974年 北海道帯広市生まれ

1994年 第21代クラリオンガールとして芸能界デビュー。

以降、TV や雑誌、ラジオなどを中心にタレントとして活動。

2005年 30歳の時に子宮頸がんを経験。

子宮の一部を切除する手術を受ける。

2010年 35歳の時に、再び子宮の体部・頸部にがんが発覚し、子宮全摘手術・抗がん剤治療を受け、現在に至る。

2度にわたるがんの経験を元に、2011年7月に婦人科がんの患者会「よつばの会」を設立。

以降、タレントとして、よつばの会の代表として各地でがん啓発に関する講演会やイベント出演などを積極的に行っている。

よつばの会の会員は現在650名を超え、東京のみならず日本各地に会員がいる。

自身のがん経験をつづった著書に「原千晶39歳がんと私、明日の私、キレイな私」(光文社)がある。

現在TBS「ひるおび！」火曜日コメンテーターをつとめる。

以 上